

事業所名

放課後等デイサービス IART

支援プログラム

作成日

令和8年

5月

1日

法人（事業所）理念	交通安全教室で学んだことを反復練習したり、目的地まで一人で向かうための練習をするなど生活能力向上のための訓練を行います。地域の方々と触れ合い刺激を受けながら、社会に出て行く準備を行います。		
支援方針	個展や発表の場を目的とした芸術特化型の取り組みを行います。自己表現の場としての存在意義を持ち個々が自らのアイデンティティを肯定する機会を提供していきます。創造力や表現力を育むために、様々な芸術的活動を行い自己表現の豊かさが養えるような支援を行っていきます。		
営業時間	9時0分から	18時0分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	利用者様の診断情報や薬の服用等を把握し個々に応じた対応を行っていきます。体調不良時には保護者様へ連絡を行い迅速な行動を行っていきます。日常生活（食事・排泄・着脱）の自立を目標に支援を行っていきます。室内の換気や消毒を行い、感染予防対策を行います。	
	運動・感覚	運動療育を通して、体力・筋力の向上を目指します。ボディイメージを強化することで、日常生活の質の向上を図ります。また、様々な感覚に触れることで指先の巧緻性を高めるとともに、フラストレーションの発散を促します。	
	認知・行動	様々な経験を通して、集団生活や社会生活の中でのルールや決まりを理解し行動ができるよう支援を行っていきます。室内外の適切で安全な過ごし方が理解できるような活動を取り入れていきます。	
	言語 コミュニケーション	友だちや職員とコミュニケーションを図ることで発語を促し、自分の要求を言葉で伝えられるよう支援を行っていきます。言葉でのコミュニケーションが困難な利用者様には、絵カードや文字カードを準備し、コミュニケーションを図ります。	
	人間関係 社会性	防災訓練や交通安全に参加することで危機管理を理解し、社会生活を安全に過ごせるよう支援を行います。集団生活の中で自分の思いを伝えられ、相手の気持ちを受け入れることができるよう支援を行っていきます。集団生活が苦手な児童には個別支援を行い、より安心して過ごせるよう配慮しております。	
家族支援	毎日の送迎時に保護者様と情報共有を行い毎日の支援に繋がっていきます。ご家族や相談支援員との半年毎のモニタリング、一年毎の担当者会議を行い、個々の支援計画を立てていきます。	移行支援	事業所移行の際には担当者会議を開催し、情報共有を行っていきます。保護者様や相談支援員と連携し支援計画の見直しや継続を考案していきます。
地域支援・地域連携	地域の行事参加や防災訓練を行い地域の方々との交流を図ります。	職員の質の向上	各委員会での内部研修や外部研修を充実させます。スキルアップのための資格取得を積極的に行っていきます。
主な行事等	夏の水遊び、運動会、クリスマス会、交通安全教室		